

セラミック印刷ガラス データ入稿ガイドライン

正確で美しい仕上がりのため、下記ガイドラインに沿ってデータのご準備をお願い申し上げます。

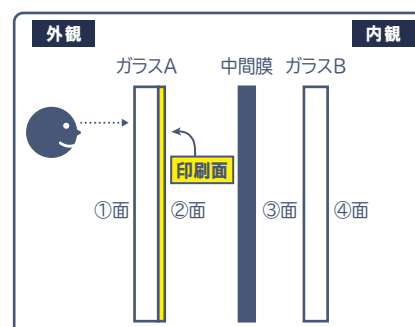
Ver.2025_10

1. ドキュメント設定

- ・カラーモード CMYK で作成してください
- ・データ単位 ガラス 1 枚（1 寸法）につき、1 データをご用意ください
同一デザインでもガラス寸法が異なる場合は、サイズごとにデータが必要となります
- ・アートボード 1 データ内には 1 アートボードのみ配置をお願いいたします
アートボードサイズは必ず発注寸法の原寸に設定してください
データは必ずアートボードサイズ内に収めてください（クリッピングマスク）
- ・アウトライン化 文字・線は、必ずアウトライン化をお願いいたします
- ・注意点 不要なレイヤー・非表示のレイヤーは削除し、印刷対象のみ残してください
ガイド・塗り足し・トンボは不要です
孤立点や不要オブジェクトが残っていないか必ずご確認ください
最終的にグループ化またはクリッピングマスクでまとめ、
オブジェクトが孤立しない状態にしてください
- ・その他 ラスタライズデータも使用可能です（350ppi 推奨）
ぼかしや特殊効果は正しく再現されませんのでご注意ください

2. 合わせガラスの場合

- ・印刷面 印刷面（第何面に印刷するか）をご指示ください
- ・反転処理 第 2 面に印刷する場合は、文字/デザインを反転してください
※ 施工後、第 1 面からガラスを見る為



セラミック印刷ガラス データ入稿ガイドライン

正確で美しい仕上がりのため、下記ガイドラインに沿ってデータのご準備をお願い申し上げます。

Ver.2025_10

3. 色と仕上がり

- ・ 色 味 発色はガラス下地の影響を受けるため、必ずサンプルでご確認ください
※ガラスは厚みが増すほど、緑み（青み）が強くなります
- ・ 白 色 印 刷
 - ・ 複数色デザインに白を含む場合 → 特色白（T100）をご使用ください
 - ・ 白一色のみのデザインの場合 → Y100 でご作成ください（設備にて変換が可能です）
 - ・ CMYK の白（0%）では、印刷されませんのでご注意ください

4. サンプル作成について

サンプルは、実厚（製品発注予定のガラス厚み）での作成を推奨いたします
ご希望サイズで作成可能です（例：200角 / 300角 / A4 / A3 など）
基本的な流れは サンプル作成 → サンプル承認 → 製品製造 となります

5. 施工時の工夫（推奨）

施工現場での識別を容易にするため、施工後に隠れる位置へ
ガラス記号（文字）を入れていただくことを推奨いたします

6. データ制作について

デザインデータは基本的にお客様にてご準備いただいております

ベタ塗り・グラデーション・ドット・などのシンプルな意匠につきましては、
弊社にて制作を承ることも可能です

ドットデータの場合は、基準点・ドット径（Φ）・ピッチをご指示ください

入稿データに関するご不明点やご相談がございましたら、担当営業または下記窓口までお問い合わせください。

営業サポートチーム セラプリデータ担当 松田：090-8260-1114